

# セーラー服と機関銃

観賞日 2025年7月14日 上映時間 130分

## 【概要】

制作 1981年

監督 相米慎二

脚本 田中陽三

原作 赤川次郎 『セーラー服と機関銃』

音楽 星勝

撮影 仙元誠三

出演 薬師丸ひろ子（星泉）、渡瀬恒彦（佐久間真）、風祭ゆき（三大寺マユミ）

柄本明（黒木）、三國連太郎（太っちょ・三大寺一）、北村和夫（浜口）

寺田農（荻原）、佐藤允（松ノ木組組長）



## 【あらすじ】

幼い頃に母親を亡くした高校生の星泉。今度は父親を事故で亡くし天涯孤独の身の上となる。泉が自宅マンションに戻ると、マユミという女性がいて一緒に暮らすことに。翌日、泉は学校に現れた黒服の男たちに拉致され、訳も分からないうちにやくざの親分にまつり上げられる。ここから泉を巡る世界が一変する。次々と泉に襲い掛かる危機。しかしその都度、子分の佐久間やマユミに救出される。泉の周辺で起きた事件の謎がようやく解けて、敵陣に乗り込み機関銃をぶっ放す泉。事件が解決し、唯一生き残った佐久間と別れるが・・・。

原作は平成のベストセラー作家赤川次郎の代表作。17歳の薬師丸ひろ子を一躍角川映画のヒロインに押し上げ、幾多のリメイク作品を生んだ記念碑的作品。

## 【解説】

### ■ポイント

#### ●原作者赤川次郎（1948年2月29日～）

- ・福岡市出身の小説家。父親は満州映画協会の赤川孝一。桐朋学園高校卒業後、団体職員となる傍ら執筆、1976年「幽霊列車」で作家デビュー。
- ・その後、独特な平易な文体で若者の共感を得て、「三毛猫ホームズ」シリーズ、「三姉妹」シリーズ等人気シリーズを生み出す。
- ・旺盛な筆力で多数の作品を執筆。

現在、著作数は660冊。累積発行部数は3億3000万部を突破。



### ■見どころ

#### ●機関銃を撃つ星泉

セーラー服姿の星泉がヒロインの入ったローション瓶に向けて機関銃をぶっ放し、「カイクン」とつぶやくシーンは当時大はやりした

#### ●長回しとロングショットを多用した相米演出

#### ●テーマ曲

来生えつこ・作詞、来生たかお作曲のテーマ曲は薬師丸の歌手デビュー曲。曲名と詩を変えて来生たかおが唄った「夢の途中」も大ヒットした。